

ぼたん

令和8年8月1日発行

北海道大谷室蘭高等学校 PTA広報部 Vol.67



写真部 1年D組 星 美音 撮影

学校祭テーマ

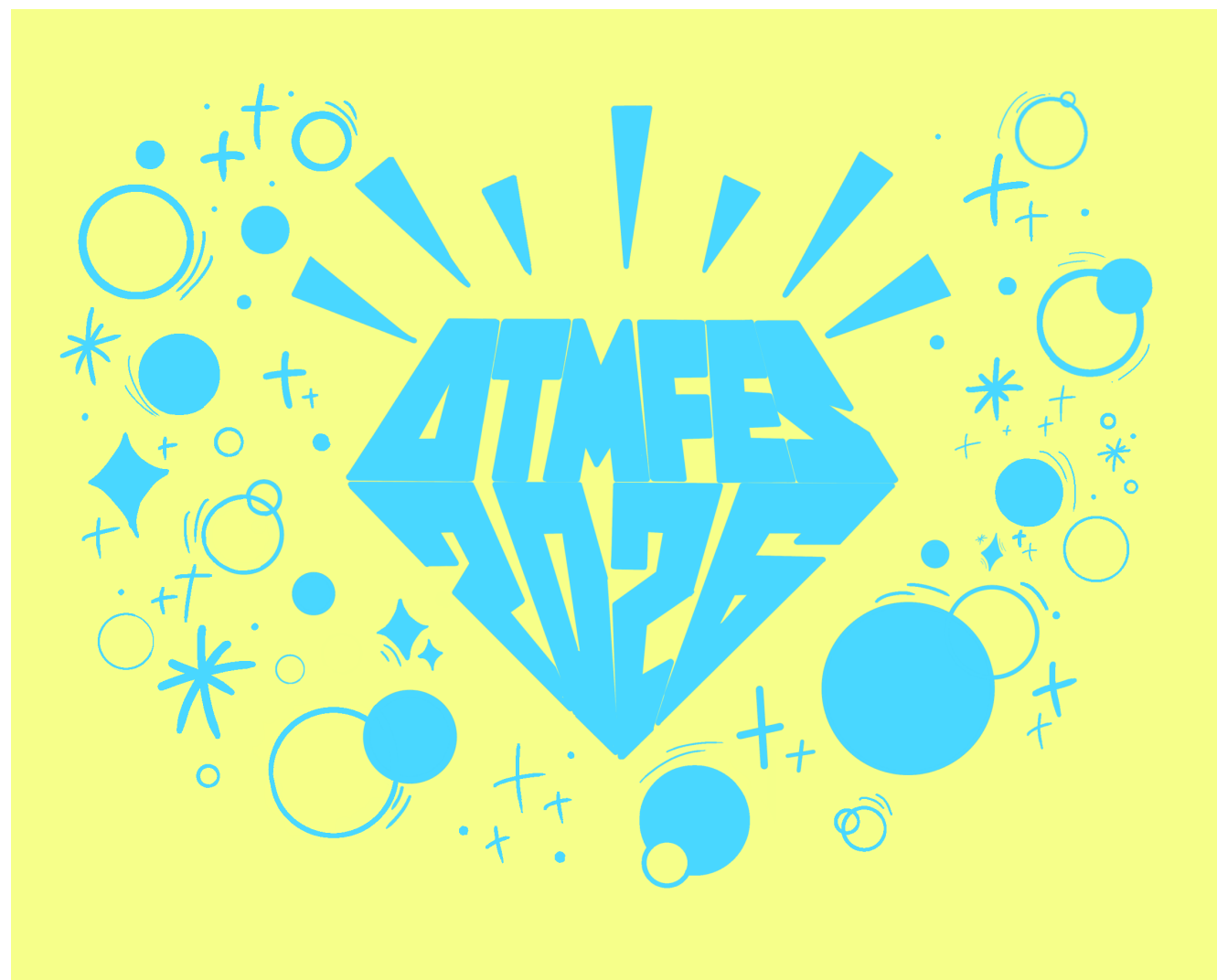
忘れられない今日を一生の思い出に

6月30～7月2日の3日間、「忘れられない今日を一生の思い出に」というテーマの下、学校祭が盛大に開催されました。

生徒会企画の「箱の中身はなんでしょう」「サイズの晚餐」は、どの出場生徒も難問に頭を抱えながら頑張っていました。

また、今回の「動画コンテスト」は、CMを再現するというテーマに取り組み、生徒による予想外のユニークな再現が、笑いを集めていました。また、今年の教職員発表は感動的なドラマ編成にバンド演奏を加えたプログラムでした。普段見られない先生方のパフォーマンスに全校生徒は驚き、体育館は笑いに包まれました。

保護者の方々にも多数ご来場いただき、PTA模擬店メニューも大好評！思い出深い学校祭となりました。



今年の司会者 3A白木くん、3B飯塚くん、3C小林くん、3D三枝くん。3日間学校祭を盛り上げてくれました。



クラス発表ファイナル進出クラス(3A)

最高学年にふさわしいパフォーマンスでした。



クラス発表ファイナル進出クラス(3B)



クラス発表ファイナル進出クラス(3C)



クラス発表ファイナル進出クラス(3D)



クラス発表予選(2A)



クラス発表予選(2B)



クラス発表予選(2C)



クラス発表予選(2D)



クラス発表予選(1A)



クラス発表予選(1B)



クラス発表予選(1C)



クラス発表予選(1D)



文化部展示は講堂で。文化部もこんなに頑張っています。



写真部 展示

写真部



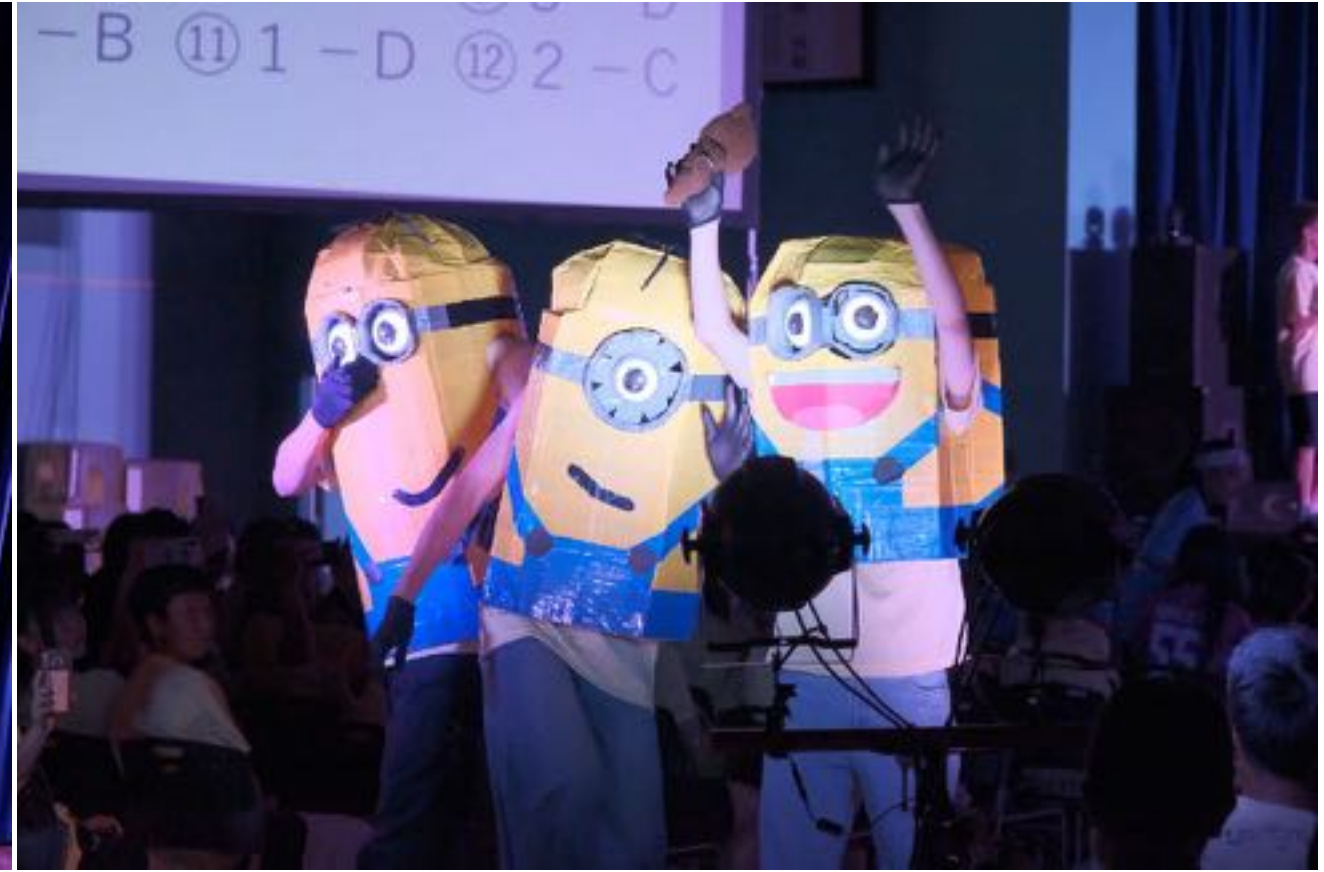
ダンス部パフォーマンス



吹奏楽部演奏。模擬店の食事を取りながら鑑賞しました。



仮装コンテストのテーマはUSJのキャラクター。



1年貼り絵。装飾コンテストで審査されました。



クラス対抗結果

装飾コンテスト（各学年1位）

1年（貼り絵）

1C

2年（アミューズメント）

2A

3年（模擬店）

3B

仮装

1位 2C

2位 3B

3位 3D

生徒会企画

1位 3B

2位 2A

3位 2B

クラス発表

1位 3B

2位 3D

3位 3A

4位 3C

総合結果

1 位 3 B

2 位 3 D

3 位 3 A



教職員紹介

校長 竹本 将人



教頭 南條 式史



通信制教頭 池田 智道



1 学 年

【担 任】 前列左から

A組 江戸 勇介 (数学)

C組 斎藤 里帆 (理科)

【副担任】 後列左から

土屋 柚歌 (養護)

石井 一矢 (国語)

B組 伊藤 智 (宗教・国語)

D組 鈴木 勝也 (地歴・公民)

本間 一好 (国語・書道)

坂本 亘 (学年主任・公民・情報)



2 学 年

【担 任】 前列左から

A組 尾崎 雄平（理科）

C組 米田 萌花（英語）

B組 岡田 妃可（家庭・食育・数学）

D組 山本 翔誠（数学）

【副担任】 後列左から

及川 善民（保健体育）

三浦 寛史（保健体育）

本間 清晃（学年主任・国語）



3 学 年

【担 任】 前列左から

A組 宮崎 美智子 (国語)

C組 小山内 凱人 (保健体育)

【副担任】 後列左から

鈴木 右享 (数学)

越後屋 亨 (保健体育)

B組 及川 真行 (学年主任・保健体育)

D組 宗本 紗季 (理科)

宮武 瑞恵 (地歴・公民・広域学習)

水野 博之 (理科・広域学習)



講師



竹森 伸幸
(地歴)



ジュディ・オブライエン
(英語)



三上 敏浩
(情報)



佐藤 孝司
(英語)



吉田 則彦
(数学)



坂本 正太郎
(美術)



山本 佑奈
(英語)

講 師



岸田 理
(宗教)



高橋 慎吾
(英語)



藤田 真理子
(探究)

事務職員

事務主任
職 員

中野 百合
佐藤 日出子

澤田 一恵
内海 修

中居 千文

校務・寮監

佐藤 祐行

本多 大聖

校 務
寮 監

高橋 晴美

石川 りん

外部指導者

女子バレーボール部コーチ 廣瀬 幸子
和泉 学

よろしくお願いします。

令和8年度 父母と先生の会 会長あいさつ



父母と先生の会 会長 大家 利基

保護者の皆様におかれましては日頃より PTA 活動に対し多大なるご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。6月30日(火)～7月2日(木)に行われた学校祭についてですが、生徒の皆さんのパワーに圧倒され、模擬店・出し物等においても素晴らしい印象を受けました。

PTA バザーについても、例年より若干早い開催にもかかわらず、たくさんの保護者の皆様にお手伝いをいただき、感謝申し上げます。

今後も 生徒一人一人が充実した楽しい学校生活を送れるよう微力ではありますが出来る限りの活動を行ってまいりますので、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和8年度 父母と先生の会新役員

顧問	竹	本	将	人	学校長	教養部長	吉	田	愛	未	3 C	生活部長	白	濱	厚	子	3 D
会長	大	家	利	基	3 A	副部長	渡	辺	あゆ美	1 A		副部長	畠	山	麻衣子	3 D	
副会長	南	條	式	史	教頭		石	井	一 矢	教員			三	浦	寛 史	教員	
副会長	富	樫	昌	代	3 B	教養部長	吉	田	愛	未	3 C	部員	津	本	志都華	2 A	
	仲	川	拓	朗	2 A	副部長	渡	辺	あゆ美	1 A			寺	谷	友 重	2 B	
	中	川	英	子	2 C		石	井	一 矢	教員			月	折	優 好	2 C	
広報部長	橋	本	祐	介	3 D	部員	小	泉	真規子	3 B			木	村	隆 寛	2 D	
副部長	奈	良	公	美	2 B		坂	本	志 布	3 D			エ	藤	恵	2 D	
	中	居	千	文	事務		馬	場	裕 貴	2 D			ブロードウスキー亜希子				1 B
部員	石	川	ひとみ	3 B			坂	本	瑠 美	2 C			齋	藤	晴 香	1 B	
	安	達	佳 奈	3 C			定	廣	真 理	1 A			小山内	琴 美	1 C		
	中	村	絵理子	3 D			村	上	方昌子	1 A			志	賀	雅 子	1 D	
	加	瀬	美 子	3 D			長	田	由 奈	1 B			宮	武	瑞 恵	教員	
	佐々木	夢 乃	1 C				原	田	望	1 C		監査	丹	羽	真由美	3 B	
	棟	方	早 苗	1 D			矢	崎	美 芳	1 D			工	藤	智 美	2 D	
	斎	藤	里 帆	教員			伊	藤	智	教員		会計	中	野	百 合		
												事務局	越後屋	亨 介	教員	教員	
													江	戸	勇		

花まつり

お釈迦様の誕生を祝う

4月30日（水）、今から2500年ほど前にお生まれになったお釈迦さまの誕生をお祝いする行事「花まつり」が、本校体育館にて行われました。

各クラスの代表および教職員、ご講師、来賓の皆様による灌仏、献花の後、ご法中の皆様の先導により、勤行が行われました。

休憩をはさみ、開正寺 金石潤導師による法話をいただきました。講題は、「人間って何？」というテーマでした。

〈生徒感想文より〉

- ・私は人間という言葉は今まで深く考えずに使っていました。法話を聞いて、人間という漢字をにんげんと読むようになったのは明治以降だとわかり驚きました。明治以前はじんかんと読まれていたそうです。それは人と人が生き合える場所という意味でした。私は生き合えるという表現がすごく良いなと思いました。人の心はどこにある？という問いに対し、心は人と人がかかわるときに動くと聞いて共感しました。
- ・滝田一希選手のお話を聞いたとき、どんなに環境に恵まれずとも、自分に嘘をつかず、努力をすれば、いつかは報われるんだなって自分に自信が持てるようになりました。母親が五十代と早くに亡くなってしまったと聞いたときは、自分も母親に負担をかけているので今できることをしてあげてほんの少しでも負担を減らしてあげたいと思いました。そして今よりももっと部活動で結果を出して、負担を減らしつつ、喜ばせられるように尽力したいと思いました。

※ 滝田一希選手について

広島カープの黒松内出身選手です。彼は2001年12月28生まれで、北海道寿都高等学校を卒業後、広島東洋カープにドラフトで指名されました。黒松内町立黒松内小学校で軟式野球を始め、プロ野球選手としてのキャリアをスタートさせました。

星槎道都大学野球部において頭角を現す中、令和四年五月に母・美智子さんが心筋梗塞で急死（享年53歳）。美智子さんは滝田選手自身を含めた六人きょうだいを、仕事を掛け持ちしながら必死に育てました。突然の別れに「プロに入って楽をさせたいと思い、野球を続けてきた。その目標がなくなり、野球を辞めようと思った」と当時の心境を振り返っています。

練習に身が入らず、抜け殻のように過ごす姿を見た大学の監督が「プロになって立派な墓を建てろ」と声をかけ、迷いが消え、「母の気持ちも背負って野球を続けよう」とプロになる決意をしました。

2024年広島東洋カープ入団後のプロ初出場は10月5日 対ヤクルト二五回戦 でした。2026年現在は左肘の靱帯（じんたい）再建術（通称トミー・ジョン手術）と骨棘（こっきょく）切除術を受け、三軍所属です



高体連全道大会の結果

【テニス部】

男子

シングルス	佐藤 蓮	1 回戦
ダブルス	佐藤・土門	1 回戦

女子

シングルス	中田真心	1 回戦
ダブルス	佐藤・中田	ベスト16

【野球部】

第108回 全国高等学校野球選手権大会 南北海道大会

1回戦	11 - 4	苫西・えりも・富川
2回戦	4 - 3	伊達開来
3回戦	4 - 3	立命館慶祥
4回戦	2 - 3	東海札幌

【水泳部】

《男子》

男子総合3位	62点		
50m自由形	小杉 悠大	予選	
100m自由形	熊谷 篤	予選出場	
100m背泳ぎ	鷲尾 欣太郎	決勝1位	
200m背泳ぎ	鷲尾 欣太郎	決勝1位	
200mバタフライ	齋藤 壱樹	決勝4位	
	熊谷 篤	決勝8位	
400m個人メドレー	齋藤 壱樹	決勝7位	
4×100mメドレーリレー		決勝2位	
4×100mフリーリレー		決勝3位	
4×200mフリーリレー		決勝3位	

【女子バレーボール部】

《予選グループ戦》

1-2	旭川志峰
0-2	札幌東商業

高体連全道大会の結果

【男子サッカー部】		
2回戦	4 - 1	札幌西
3回戦	0-1	旭川実業
【女子サッカー部】		
2回戦	2 - 1	旭川実業
準決勝	3 - 1	北照
決勝	2 - 1	道文教大附属

【陸上部】			
《男子》			
200m	安藤 晴之介	予選出場	
400m	安藤 晴之介	予選出場	
	小山 希優	予選出場	
800m	宮澤 煌羽	予選出場	
	南崎 来弥	予選出場	
1500m	南崎 来弥	予選出場	
4×100mリレー		予選出場	
4×400mリレー		予選出場	

【陸上部】			
《女子》			
100m	千葉 日葵	予選出場	
	中村 柚杏	予選出場	
	船越 心夢	予選出場	
200m	佐々木 悠乃	予選出場	
	中村 柚杏	予選出場	
	船越 心夢	予選出場	
400m	佐々木 悠乃	予選出場	
	小林 ひより	予選出場	
800m	工藤 琉奈	予選出場	
1500m	工藤 琉奈	予選出場	
100mH	伊藤 優那	準決勝出場	
	船越 心夢	準決勝出場	
	高橋 円佳	準決勝出場	
400mH	伊藤 優那	予選出場	
	伊藤 妃那	予選出場	
	高橋 円佳	予選出場	
やり投げ	千葉 日葵	決勝7位	
走り高跳び	小林 ひより	予選出場	
走り幅跳び	伊藤 妃那	予選出場	
4×100mリレー		予選出場	
4×400mリレー		予選出場	

高体連全道大会の結果

【バドミントン部】

《男子》

シングルス

丹羽 驍	棄権
後藤 瑛翔	ベスト8
稲部 湊	ベスト16

ダブルス

丹羽・後藤	ベスト8
長尾・山田	3位

団体

1回戦	3 - 0	北海道科学大
準々決勝	3 - 1	札幌北斗
準決勝	2 - 3	北海

《女子》

シングルス

石川 心音	ベスト16
黒瀬 結菜	ベスト8

ダブルス

石川・黒瀬	ベスト16
-------	-------

団体

1回戦	0 - 3	札幌北斗
-----	-------	------

【ソフトテニス部】

《男子》

個人戦

加藤・関 ベスト4

篠田・川村	1回戦
前田・鶴田	1回戦
寺本・高木	3回戦
原口・櫻田	3回戦

団体

1回戦	2 - 1	名寄
2回戦	2 - 1	帯広工業
3回戦	0 - 2	とわの森三愛

《女子》

個人戦

寺井・佐々木	2回戦
服部・的場	2回戦
渡辺・日戸	2回戦

団体戦

1回戦	3 - 0	札幌啓成
2回戦	2 - 1	遺愛女子
3回戦	2 - 0	とわの森三愛

野球部 選手権南北北海道大会 4回戦進出！

第108回全国高等学校野球選手権 南北北海道大会は、6月22日より苫小牧、函館等において開催されました。

南・北北海道では今年度から、昨年までの支部大会を廃止し、新しい大会方式が導入されました。1～2回戦は同支部内での対戦、3回戦～準々決勝は2会場に分かれて実施され、準決勝からはエスコンフィールド北海道で行われました。支部大会廃止の理由は、参加チームの減少や地区ごとの校数格差を是正するために、甲子園までの試合数の差を1試合までとするためです。3回戦が昨年までの地区代表決定戦、4回戦が南・北北海道大会の1回戦に相当します。

そのような中、本校は7月9日、オーシャンスタジアム函館で行われた3回戦で、立命館慶祥（江別）に4－3で逆転勝ちし、4回戦進出を決めました。3回戦は吹奏楽部の演奏応援も行われ、野球部員にとって大きな励みとなりました。

4回戦は7月12日、東海大札幌と対戦し、残念ながら敗退しましたが、強豪校との対戦経験は今後の活動に生かされることと思います。秋季大会での更なる活躍が期待されます。





祝 全国大会出場!!

女子サッカー部は、6月17日に行われたインターハイ道予選決勝において見事優勝となり、7月27日（月）より旭川市で行われるインターハイ全国大会に出場します。





全国大会出場!!

ソフトテニス部は、6月3日から北見市で行われた、インターハイ道予選において、男子個人戦に出場した加藤・関ペアが第2グループ準優勝となり、8月5日（水）から京都府福知山市で行われるインターハイ全国大会の出場を決めました。





全国大会出場!!

水泳部は、7月11日からNOPPOROヤシマ商会スポーツパークで行われたインターハイ道予選において、4×100mメドレーリレーが2位、4×100mフリーリレーおよび4×200mフリーリレーが3位、鷲尾君が100m背泳ぎおよび200m背泳ぎが優勝となり、インターハイ全国大会に出場することとなりました。



今年度の出場競技は遠方で行われるため、直接応援することは難しいですが、私たちは地元室蘭で心の中から声援を送りましょう！試合の様子は、インターネット「SPORTS BULL」のインハイTVで見ることができます。

編集後記

今年度の学校祭は、昨年に引き続き、1年は貼り絵、2年はアミューズメント、3年は模擬店と、クラスの団結を深める取り組みを中心に行われました。もちろん伝統として行われているクラス発表や仮装コンテスト、そして生徒会企画也大いに盛り上がり、全校生徒にとって思い出深い3日間となりました。

高体連は今年度3つもの部活動において、インターハイ出場を決めることができました。また、野球部も甲子園には手が届かなかったものの、南北海道のトップクラスに1歩近づく活躍ぶりを見せてくれました。

秋は文化部の季節となります。運動部の頑張りを励みに、コンクールや高文連において悔いのない発表、作品ができることを念じております。

本誌制作にあたり、ご協力くださいましたすべての皆様に、衷心よりお礼申し上げます。